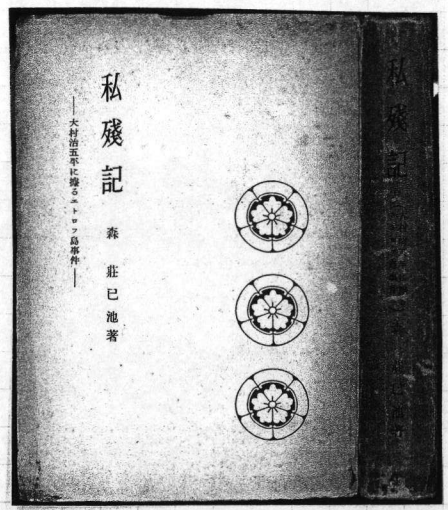


森莊巳池 もりむら 小説家。明治四十年五月二日岩手縣生れ、平成十一年二月十二日没（九七—九八）。本名佐一。別名北小路幻、森惣一。東京外國語學校露語科中退。『岩手日報』記者、「盛岡市史」編集委員会など。第十八回直木賞受賞。

著書『注^{ミナモト}白頭』（昭和十五年十一月十日、藝書房）、『宮澤賢治』（昭和十八年一月、三井小學校）、『私殘記—大村治と斗八の據るエトロノ高事件』（昭和十八年六月、三井大和書店）、『宮澤賢治歌集』（校註、昭和二十一年二月、三井大和書店）、『宮澤賢治』（昭和二十一年五月、三井大和書店）、『宮澤賢治と二人の女性』（昭和二十四年一月、三井大和書店）、『人文選書』、『野の教師宮澤賢治』（昭和二十五年十一月、三井大和書店）、『宮澤賢治著コミリヴロ』と少女』（菊池曉輝共編、昭和四十五年九月、三井大和書店・宮澤賢治の会）等。



私殘記 森 莊巳池著

—大村治と斗八の據るエトロノ高事件—